

令和2年12月

伊勢湾掃海訓練の実施について

当支局業務につきまして、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日の持参書類は次のとおりです。

- 1 伊勢湾掃海訓練周知ポスター（A2版及びA4版）
- 2 令和2年度機雷戦訓練（伊勢湾）及び掃海特別訓練（案）（概要）
- 3 日米合同委員会合意についてお知らせ（防衛省HP）
- 4 令和元年度機雷戦訓練（伊勢湾）についてお知らせ（海上自衛隊HP）
- 5 海底調査のおしらせ
- 6 防衛白書ダイジェスト版

1の伊勢湾掃海訓練周知ポスター（A2版及びA4版）は例年の年月日更新版です。

2の訓練概要についてはも昨年と同様ですが、昨年来航した輸送艦については、本年度は来ない可能性も出てきました。一応、最大値となっておりますので、お含みおきください。

3の日米合同委員会合意についてのお知らせは、防衛省HPの抜粋で、12月17日に伊勢湾掃海訓練を日米共同訓練として実施すると公表したものです。

4の令和元年度機雷戦訓練（伊勢湾）についてのお知らせは、海上自衛隊HPの抜粋で、昨年度の例です。

日米合同委員会合意についてのお知らせは、防衛省HPの抜粋で、12月17日に伊勢湾掃海訓練を日米共同訓練として実施すると公表したものです。

5の海底調査は掃海訓練後、掃海艇1隻が残りまして、海底調査をさせてもらいます。もちろん調査海域を制限するものではなく、防衛省が調査をするのでご協力くださいという趣旨のものです。

6の防衛白書ダイジェスト版についてはご参考までに持参しました。

連絡先

名古屋市中区三の丸2-2-1

東海防衛支局施設補償管理課

大橋、高井、近藤

052-952-8224

日米合同委員会合意事案概要

件名	伊勢湾掃海訓練海面の限定使用について
承認年月日	令和2年12月17日
施設・区域名称	—
合意対象所在地	伊勢湾（三重県松阪港沖）
合意対象面積等	土地：—
	水域等：約6.2km ²
	建物：—
	工作物：—
	附帯施設：—

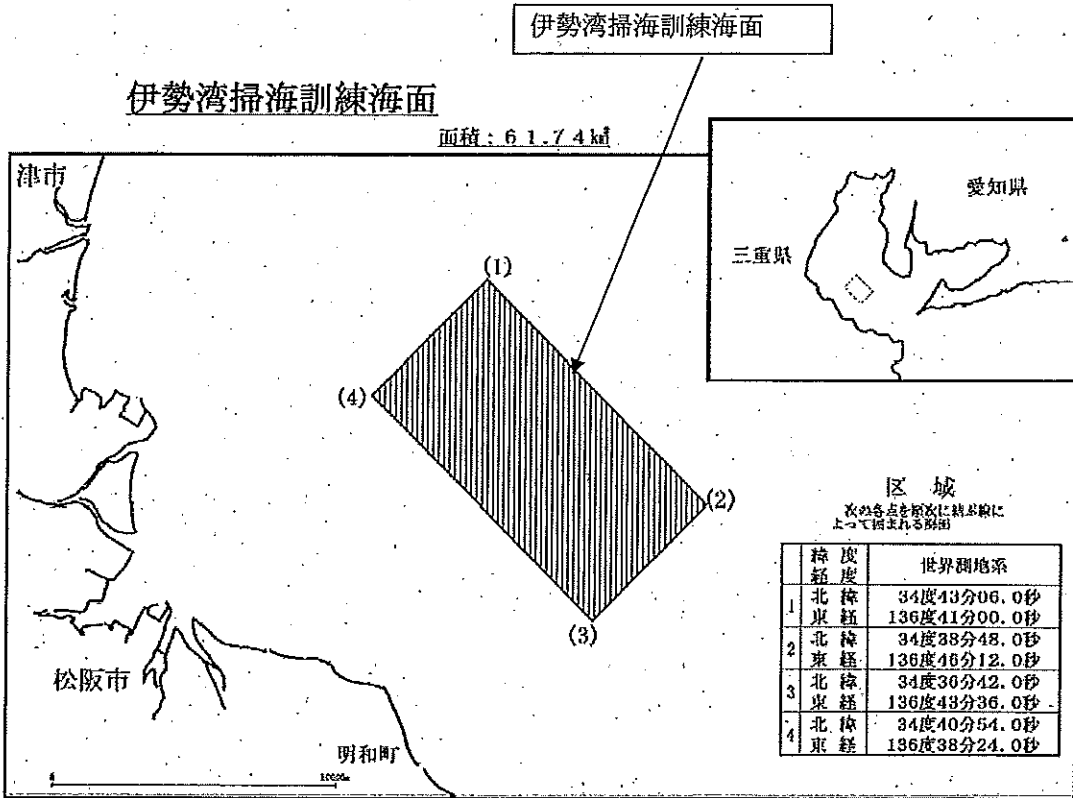
【事案内容】

本件は、海上自衛隊が設定する「伊勢湾掃海訓練海面」において、日米共同訓練を実施するため、同海面を地位協定第2条第4項（b）に基づき、以下の期間中共同で使用することについて、合同委員会の承認を得たものである。

※使用期間：令和3年2月1日から同月10日までの間

記

水域：約6.2km²



掃海訓練実施のお知らせ

伊勢湾で次のとおり掃海訓練を実施しますので、同海域付近を航行する船舶及び操業する漁船は十分注意して下さい。
同海域は、期間中、常時制限されますのでご理解ご協力をお願いします。

1. 期 間

令和3年2月1日(月)から2月10日(水)まで (昼夜を問わず)

2. 海 域

次の各点で囲まれる海域

点	緯度 経度	世界測地系	日本測地系
A	北緯 東経	34度43分06秒 136度41分00秒	34度42分54秒 136度41分11秒
B	北緯 東経	34度38分48秒 136度46分12秒	34度38分36秒 136度46分23秒
C	北緯 東経	34度36分42秒 136度43分36秒	34度36分30秒 136度43分47秒
D	北緯 東経	34度40分54秒 136度38分24秒	34度40分42秒 136度38分34秒



(訓練中は使用する海面を示すブイを設置します。)

● : ブイ (旗及び点滅する灯火を装着)

3. 訓練内容

掃海艦艇による掃海訓練等

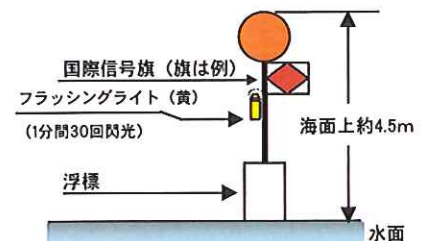
4. 灯火及び形象物等

海上衝突予防法に定められた次の灯火及び形象物を掲示し、掃海訓練を実施

- (1) 灯 火 (2) 形 象 物 (3) 危 険 範 囲 (4) 訓 練 海 面 境 界 標 識



(掃海艇を中心とした半径約1000m)



5. 訓練海域付近には警戒艦艇を配備

6. 問合わせ先

海上自衛隊横須賀地方総監部:(046)822-3500 (内線 2222)
東海防衛支局:(052)952-8224 (直通)

令和2年1月23日

海上幕僚監部

(お知らせ)

令和元年度機雷戦訓練（伊勢湾）及び掃海特別訓練について

海上自衛隊は、次のとおり、機雷戦訓練（伊勢湾）及び掃海特別訓練を実施します。

1 目的

- (1) 海上自衛隊の機雷戦能力の維持及び向上
- (2) 米海軍との更なる連携強化

2 期間

令和2年2月1日（土）～2月10日（月）

3 訓練海域

伊勢湾

4 訓練統制官

海上自衛隊：掃海隊群司令部幕僚長 1等海佐 渡邊 浩（わたなべ ひろし）

米海軍：第5機動水中処分隊第501小隊指揮官

5 参加部隊

海上自衛隊：艦艇：20隻（掃海母艦×1隻、掃海艦艇×16隻、
掃海管制艇×2隻、輸送艦×1隻）

航空機：2機（MCH-101）

米海軍：水中処分員 約10名

6 主要訓練項目

訓練機雷を使用しての機雷敷設訓練、掃海訓練及び潜水訓練

7 その他

陸上自衛隊の水陸両用車3両による測定支援を予定しています。